

川崎市と東急株式会社は、こすぎコアパーク及び周辺地域のさらなる魅力向上に向けた公園施設の整備等に関する協定書を締結しました

川崎市と東急株式会社は、令和元年8月30日に締結した「こすぎコアパーク及び周辺地域のさらなる魅力向上に向けた覚書」に基づき、こすぎコアパークの駅前の立地特性とこれに隣接する鉄道施設の公共性を相互に活かして、公園施設の整備による日常的な賑わい、憩いの創出や一体的な空間利用による回遊性、利便性の向上等に向けた取組を連携・協力して進めており、このたび、こすぎコアパークにおける公園施設の整備等の具体的な内容や役割分担、施設等の取扱いに関する協定書を締結しました。

1 名称 こすぎコアパークにおける公園施設の整備等に関する協定書

2 締結日 令和2年8月3日（月）

3 整備内容

- ・飲食施設及び飲食・食物販施設の設置
- ・ベンチ、植栽等の広場整備
- ・公園と東急東横線・東急目黒線武蔵小杉駅（以下、「武蔵小杉駅」）高架下間のフェンス、植栽帯による分断解消及び一体的な歩行空間整備

※整備に係る費用は、東急(株)が負担

※飲食施設及び飲食・食物販施設の管理運営は東急(株)が実施し、公園の維持管理は川崎市が実施



4 整備スケジュール（案）

令和2年9月 着工

令和3年夏頃 完成・供用開始

<参考>こすぎコアパークについて

こすぎコアパークは、武蔵小杉駅南口に隣接する、オープンスペースを有する公園です。地域主体のイベント等が開催されるなど、地域住民の賑わいと交流の場として利用されています。



<整備イメージ>

■ 飲食施設（公園南側）



公園南側に設置する2階建ての飲食施設。1、2階にテラス席を設け、開放的な空間を創出

- ・構造：鉄骨造・2階建て
- ・延床面積：約 275 m²
- ・建築面積：約 162 m²

（うち公園敷地内：約 81 m²）

※都市公園法に基づく設置許可

■ 飲食・食物販施設（公園北側）



公園北側に設置する飲食も可能な食物販施設。公園と調和したデザインで、公園との一体利用により、日常的な憩いの空間を創出

- ・構造：木造・1階建て
- ・建築面積：約 32 m²

※都市公園法に基づく設置許可

■ 武蔵小杉駅高架下からみたイメージ



公園と武蔵小杉駅高架下間のフェンス、植栽帯による分断の解消と一体的な歩行空間の整備による回遊性・利便性の向上